

2019 年度事業計画書

(2019 年 4 月 1 日から 2020 年 3 月 31 日まで)

はじめに～2019 年度基本方針

2019 年度、当基金は創立 20 周年を迎えます。阪神・淡路大震災から 25 年という節目の年に、改めて震災からこれまでの被災地の 25 年と、当基金の辿った 20 年の歩みを振り返り、当基金の在り方とこれからの方向性を模索して行く中で、引き続き「チャリティタウン K O B E」と「おたがいさま基金」という 2 本柱を中心として、当基金を周知して頂く為に事業メニューの充実化とつなげる力の強化を図っていきます。これまで以上に市民や企業市民等の支援者を増やす為の工夫と、社会的な課題解決に役割を果たしている草の根の市民活動団体を育むこと、また、各団体の活動を有機的に繋げることによって、被災地ならではの活動に努力して参る所存でございます。

1 助成事業

ア) 2019 年度しみん基金・K O B E 助成事業 →担当理事：瀬戸口

- ① 助成方針 A. 次代の市民活動の担い手育成を重視する。
B. 地域との連携の観点を重視する。

② 助成金額 → 総額 250 万円 (+特別賞 5 万円、黒田賞 5 万円)

- ・一般枠には、総額 200 万円を充てる。1 事業について事業費総額の 4 分の 3 以内かつ上限は 50 万円。
- ・特定枠には 総額 50 万円を充てる。1 事業について事業費総額の 4 分の 3 以内かつ上限は 25 万円。対象は「東日本大震災や熊本地震などの大規模自然災害で被災した人々を支援するボランティア活動」とする。

③ 助成事業対象期間：1 年間（2019 年 10 月 1 日～2020 年 9 月 30 日）

- ④ 審査員
- | | | | |
|----|--------|-------------------|-------|
| 再任 | 津久井 進 | 弁護士法人芦屋西宮市民法律事務所 | =審査員長 |
| 再任 | 森崎 清登 | 近畿タクシー株式会社 | |
| 再任 | 相川 康子 | (特活)NPO 政策研究所 | |
| 再任 | 河口 紅 | (特活)さんぴいす | |
| 再任 | 髯本 郁 | (特活)神戸の冬を支える会 | |
| 再任 | 山田 剛司 | 社会福祉法人えんぴつの家 | |
| 再任 | 脇田 顕辞 | 毎日新聞神戸支局 | |
| 再任 | 辻 幸志 | (特活)こうべユースネット | |
| 再任 | 岡野 亜紀子 | (公財)神戸市民文化振興財団 | |
| 再任 | 石田 祐 | 公立宮城大学 | |
| 再任 | 本荘 雄一 | 兵庫県立大学 | |
| 再任 | 藤本 真理 | 兵庫県立大学 (人と自然の博物館) | |

⑤ スケジュール

5～6 月：審査員・審査員長の選任・就任承諾、応募要項の作成

7～8 月：理事・審査員合同会議、広報告知・応募申請受付、個別相談会（～受付締切 1 週間前）

9 月：受付検査・書類審査

9～10月：ヒアリング調査

10月：公開審査会、

11月：覚書締結・助成金交付

※助成金 25 万円（ボランティアプラザ基金・中間支援助成・基本）

⑥前年度助成先団体への取り組み

- ・助成先団体活動レポートの実施
- ・10月末までに、事業成果報告書回収
- ・12月助成事業成果報告会の開催

イ) 2019 年度表彰事業

① しみん基金 KOBE 特別賞

当基金と縁の深い方々のご遺志に基づき、当基金設立以来のミッションである草の根支援の見地から、意義のある活動を活発に展開され功績のあった団体に対し、公開審査会にてプレゼンテーションして頂いた団体の中から1団体を理事会で選考。賞金 5 万円。

② 黒田裕子賞

当基金初代理事長であった黒田裕子の意思を引き継ぎその実績や功績に見合った活動や優れたリーダーシップを発揮された団体もしくは個人に対し、書類選考時の理事会にて選考。賞金 5 万円。

2 寄付・募金活動

ア) 寄付受入

- ① 直接寄付 敬愛まちづくり財団：100 万円、他個別訪問営業の実施 目標：120 万円

イ) イベント募金

- ① こうべあい・ウォーク 2020（協働） ※神戸まちづくり研究所、まち・コミュニケーション。
協賛予定：近畿ろうきん。2020 年 1 月上旬開催予定。→担当理事：野崎。目標 15 万円。
- ② チャリティ・パーティ「寄付がつなげるひと育てるまち～Tanimatching」（協働）
※CS 神戸、はんしん高齢者くらしの相談室。→担当理事：戎。目標：60 万円
2020 年 11 月下旬開催予定。

ウ) 職域募金

- ① あじさい基金（協働） ※神戸市職員有志（一口¥200/月 40 名） 目標：10 万円
- ② 新規職域募金の開拓

エ) 協働企画寄付システム

① 寄付つき商品

- 1) ボックサン・寄付つきクッキー ※担当理事：福原 目標：15 万円
- 2) ウェスティンホテル淡路・ラストイン商品 ※担当理事：藤井 目標：7.5 万円
- 3) フルハウス・耐震補強金具パワープレート 目標：60 万円
- 4) 新規寄附つき商品の開拓（近畿タクシー等）

② おたがいさま基金 目標：1.5 万円

- 1) 「まけないぞう」 ※被災地 NGO 協働センター
- 2) 他の助成先団体等への呼びかけ

③ 古着チャリティ（協働） ※オレンジスリフティ 目標：20 万円

- ・クリーニング店との提携拡大 と古着回収店舗開拓の検討
- ・アースデイ神戸で出展、他イベントでの事業紹介

- ④ Yahoo ネット募金（協働） ※(株)Yahoo 目標：2万円
- ⑤ 古本キフ（協働） ※(株)ブックオフ 目標：1万円
- ⑥ カイトリ（協働） ※(株)スクーナ 目標：1万円
- ⑦ モノキフ（協働） ※（一社）ウルノス 目標：1万円
- ⑧ ろうきん NPO 寄付システム（協働） ※近畿労働金庫 目標：1万円
- ⑨ 印税寄付 目標：1万円
- ⑩ Gochiso 目標：1万円
- ⑪ 募金箱（自販機募金を含む）設置提携先の開拓 12か所×5千円 目標：6万円

わ) 広報・情報発信

- ① ニュースレター発行（年3回）
- ② メルマガの発行（年6回） →イベントのお知らせ、助成先団体活動レポートの掲載
- ③ HP、ブログやFBの更新など SNS の活用（週1回以上発信）
- ④ パンフレット改訂
- ⑤ ポスター制作（古着チャリティ事業用、寄附つき商品用等）
- ⑥ 検索サイト広告（google 広告）
- ※ 助成金 25万円（ボランティアプラザ基金・中間助成・基本）

か) 震災 25 年企画

- ①ねらい：しみん基金・KOBЕ の認知度をアップにつなげる。
- ②開催時期・場所：2020年2月下旬。場所未定。
- ③プログラム概要：「共助を支える資金の流れを考える」シンポジウム
- ※助成金 150万円（ひょうご安全の日助成、ボランティアプラザ基金・中間助成・企画）

3 中間支援事業

ア) 「つなごう神戸」運営事業

- ・「つなごう神戸」運営協議会の開催
- ・「つなごう神戸」への情報収集、並びに問い合わせ対応
- ・団体・市民間のネットワークや、ニーズとシーズのマッチングに関するコーディネート
- ・「つなごう神戸」の普及・啓発
- ・協賛企業・団体等の募集・継続依頼 目標：30万円
- ※補助金 50万円（神戸市市民参画推進局）

イ) ハンズオン型 NPO マネジメント支援講座事業

- ・現状の経営分析を行い、課題を抽出して中期（事業）計画づくりを行うことを通じて、NPO 法人等の経営層のマネジメント能力の向上を図るための伴走型支援プログラム。
- ・基本コース（3団体）＋フォローアップコース（3団体）
- ・事業収益見込：6万円
- ※助成金：50万円（ボランティアプラザ基金・地域づくり助成）

ウ) NPO 支援活動

- ①ふれあいのまちづくり協議会向けアドバイザー派遣事業 ※事業収益見込：10万円
- ②日本ファンドレイジング協会関西チャプター・事務受託 ※事業収益見込：10万円
- ③ネットワーク活動
 - ・ひょうご中間支援 NPO ネットワーク
 - ・神戸市協働と参画のプラットフォーム（中間支援 NPO と行政の意見交換会）
 - ・関西財団の集い
 - ★その他イベントへの共催やネットワーク等の活動への参画（必要に応じて随時）
- ④講師依頼、個別マネジメント相談等（随時）

- ・兵庫県共同募金会・配分委員会
- ・大阪市社会福祉協議会・大阪市ボランティア活動振興基金運営委員会作業部会
※事業収益見込：2万円
- ・東大阪市・NPO 支援連続講座 ※事業収益見込：6万円

エ) はあ〜とふるふぁんど支援事業の受託 →担当理事：瀬戸口

- ・委託元：はあ〜とふるふぁんど委員会（兵庫県遊戯業協同組合、神戸新聞社グループ）
- ・支援総額：1,500万円予定（ボランティアあしすと部門&ふるさと地域振興サポート部門）
- ・事業収益予定：70万円
- ・スケジュール
 - 5月：今年度支援団体の決定
 - 6月：今年度贈呈式
 - 7月：前年度最終報告書回収
 - 11～12月：次年度分応募要項の作成、新年度受託契約締結
 - 1～3月：広告知・応募申請・受付相談
 - 3月：受付検査、1次審査

カ) 神戸新聞事業社との連携による防災啓発イベント事業

- ・「カンパイ KOBE」と併催の形で「ローリングストック in 兵庫」開催（8/3）
- ・協賛募集
- ・ローリングストックに関するアンケート調査
- ・賞味期限切れ前の家庭で眠っている非常食を新しい非常食との交換
- ・持参された非常食はフードバンク関西を通じて、こども食堂等へ提供
- ・非常食を活用した料理の提供

4 運営・管理

ア) 組織管理

- ・理事会メンバー（2020年5月の改選期に向けて）と役割分担の検討
- ・正会員・賛助会員の増強
- ・定款の変更、規程（経理、助成）類の整備
- ・会計

イ) スタッフ

- ・スタッフ役割分担の明確化
- ・ボランティアの募集・活用、ボランティア保険加入

ウ) 企画検討

- ・遺贈寄付受入のしくみ化の検討
- ・空き家情報活用の検討
- ・休眠預金等活用についての検討
- ・「チャリティタウン KOBE」 & 「おたがいさま基金」の推進
- ・事業計画・基本方針の検討

エ) 会議

- ・総会（5月）
- ・理事会（5月、9月、10月、2月）
- ・四役運営会議（随時）

★その他、当基金の目的に関連する活動（随時）

★2019年度 しみん基金・KOBE 年間活動スケジュール表

月	助成事業	寄付・募金/情報発信	NPO支援・その他	運営・管理
4月	助成先団体活動レポート(随時、年6回程)	メルマガ発信 HP・SNS発信(随時)	HF 予備審査(10日) 「TG神戸」運営・協賛募集(随時)	理事会(4日) 決算業務 監査
5月	審査員就任承諾 助成申請(中間基本)	イベント出展(随時) メルマガ発信 助成申請(中間)	HF 本審査(13日) HF 結果通知 助成申請(講座) TG 運営協議会	理事会(7日) 定時総会(28日) 資金分配団体公募説明会(20日)
6月	応募要項作成	助成申請(震災25周年企画)	HF 贈呈式(14日)	事業報告・認定報告 資金分配団体申請
7月	理事・審査員合同会議(16日) 応募申請受付 個別相談会(～8月)	メルマガ発信 NL発行 チャリティパーティ 「市民活動団体」公募	HF30年度報告書回収 講座・企画	四役運営会議 会費納入依頼
8月		チャリティパーティ 「市民活動団体」選考	防災啓発イベント 講座・受講団体募集	
9月	受付検査 書類選考(18日) 黒田賞選考 ヒアリング調査	チャリティパーティ 「市民活動団体」広報	講座・受講団体選考・事前ヒアリング	理事会(18日)
10月	2018年度分報告書回収 公開審査会(30日) 特別賞選考	メルマガ発信 震災25周年企画広報	TG 運営協議会 講座事業(～2月)	中間決算 理事会(30日)
11月	覚書締結・助成金交付	メルマガ発信 ポスター制作 チャリティパーティ	HF 2020年度応募要項の検討	
12月	2018年度助成事業成果報告会(●日)	NL発行	HF 委託契約	
1月		こうべあいウォーク メルマガ発信	HF2020年度応募申請受付(～3月)	会費納入催促
2月		震災25周年企画		理事会(25日)
3月	審査員継続確認 各事業報告の作成	NL発行 各事業報告の作成	HF 受付検査 各事業報告の作成 HF 審査資料作成 TG 運営協議会	事業報告 決算業務 次年度事業/予算計画の作成

※HF=はあ～とふるふあと支援事業の略。NL=ニュースレターの略、TG=「つなごう神戸」の略